

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

さいたま市立 岸町小学校



学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成
かしこく やさしく たくましく なかよく

岸町小学校は、児童一人ひとりのよさを大切にすることを重点に教育活動を展開しています。また、具体的なものやことを指導に生かして、分かりやすい授業を目指します。そして学校の存在意義を考え、多くの人と絆が深められる学校を目指しています。



■所在地：さいたま市浦和区岸町 5-20-4

■電話：048-862-4320

■FAX：048-836-1576

■交通：埼京線武蔵浦和駅・京浜東北線浦和駅徒歩 15 分

01 総合的な学習の時間を核とした ESD の推進



本校では、4年生の総合的な学習の時間において「福祉」に関する内容を、5年生の総合的な学習の時間において「環境」をテーマに取り組んでいます。4年生の福祉では、自分たちに身近な特別支



援学級の友達との交流を通して、互いのよさや違いを認め合うことの大切さに気づき、自分自身との関わり方を見つめ直す機会にしています。また、そこから視野を広

げ、身体的にハンディキャップのある方々の生活について学習します。実際にアイマスクや車椅子の体験を行うことで、より理解を深められるようにしています。そういった体験的な活動を通して学んだことを基に、「共生」について考えています。学習したことは、最終的には新聞等にまとめています。5年生の環境では、まず地域における「環境を守るための取組」について調べ、そこから自分たちに身近な課題について考えます。その課題を基に、「自分でできるエコ活動」を考え実践します。エコ活動は、水や空気、森林や消費に関するものなど、個人の興味・関心に合わせて様々です。最終的には、取組を「エコ新聞」にまとめて発表します。



02 学校ファームの活用と食育の充実



本校では、特別支援学級でじゃがいもやさつまいもの栽培、1・2年生でとうもろこしやグリーンピースの皮むきを行っていましたが、コロナ禍で実施できませんでした。令和

3年度は、栽培委員会を中心に、ヨーロッパ野菜を栽培し、実際の給食の献立の材料として使われました。

カリフラワーはサラダに、ピーズはスープになりました。低学年の児童も初めて見る野菜の形や色に興味津々でした。初めて見る野菜をがんばって食べてみようという気持ちが育ちました。意外な甘さやおいしさに驚いたようです。カーボロネロを育てている様子は新聞社にインタビューされ、記事になりました。

